

追加した評価式と基準値

6.7.1 エアークンディショナー

評価式

(冷房専用空調機)

$COP \times SHF$

SHF: 顕熱比

基準値

(冷房専用空調機)

通信機室用空調機 (セパレート型)

- ・ 冷房可能外気温度 -15°C 以下
- ・ 冷媒配管実長 150m以上

冷房能力	風量 (m^3/min)	$COP \times SHF$
10馬力相当 25.0kW超 28.0kW以下	160 m^3/min 以上	2.8 以上
15馬力相当 28.0kW超 45.0kW以下	260 m^3/min 以上	2.9 以上
20馬力相当 45.0kW超 56.0kW以下	320 m^3/min 以上	2.9 以上
30馬力相当 80.0kW超 96.0kW以下	460 m^3/min 以上	2.5 以上

通信機室用空調機 (リモコン型)

- ・ 冷房可能外気温度 -15°C 以下
- ・ 冷媒配管実長 120m以上

冷房能力	風量 (m^3/min)	$COP \times SHF$
15馬力相当 28.0kW超 45.0kW以下	250 m^3/min 以上	2.4 以上
20馬力相当 45.0kW超 56.0kW以下	350 m^3/min 以上	2.3 以上
30馬力相当 45.0kW超 56.0kW以下	500 m^3/min 以上	2.5 以上

備考 1 セパレート型とは、圧縮機が室外機側に設置される方式をリモコン型とは、圧縮機が室内機側に設置されている方式とする。

2 実際の機器の選択には、冷媒配管長による冷房能力の低下 (冷媒配管長能力補正) も考慮する。